



# Rotary Weekly



## 広島空港ロータリークラブ週報

2022年10月5日発行

会長 河井一郎 / 副会長 小島勘次 / 幹事 谷本佳弘 / SAA 兼田昌紀

事務局 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会 2階

TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

例会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

2022-23 年度

国際ロータリーテーマ

10月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31  
音楽家族例会 休会 地区大会 休会 例会

### 本日のプログラム (10月5日)

音楽家族例会 (ポポロ 17:00~)

### 次回のプログラム (10月14.15.16日)

地区大会 (ゴルフ・会長幹事会・本会議)

## 第1241回 2022年9月28日 例会記録

点 鐘 河井会長

ロータリーソング「それでこそロータリー」

### 出席報告

	会員数 シニア会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (9/28)	27 1	16 0	0	5 6	76.19
メイク					

### ロータリー財団寄付認証

河井会長より

この度は、ロータリー財団への惜しみないご寄付をいただき、ロータリー財団管理委員会に代わって感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

### ベネファクター

### 佐々木正親会員

ロータリー財団の恒久基金に寛大なご支援をされたことへの感謝を伝える印として認証状と認証ピンを贈呈いたします。



### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (MPHF1)

### 鶴田幸彦会員

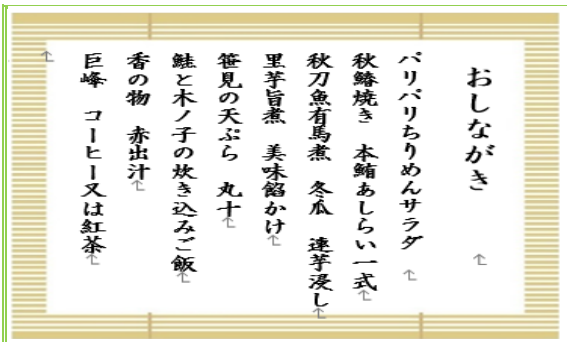


### ポール・ハリス・フェロー (PHF)

### 鶴田秀樹会員・川本吉則会員・河井一郎会員



## 食 事 時 間



## 会長からひと言

先般行われました石川ガバナー公式訪問、最後まで緊張していましたが無事終えることができました。我がクラブの誇りであります地区補助金活用之际、お褒めの言葉を頂戴し、また、活動においてのご指摘や、ご指導いただき、大変勉強になり有意義な一日でした。皆さん大変お疲れさまでした。可能であれば亀甲園の池田理事長にもお越しいただき贈呈式も行いたかったのですが所用により実現できませんでした。佐々木会員には再度調整していただきたいと思ひます。



来月は音楽家族例会、3日間の地区大会とイベントが続きます。ご参加されます会員の皆様、どうぞよろしくお祈りします。

## 幹 事 報 告

《配布物》  
週報1240号・公式訪問記念写真  
《回 覧》  
石川ガバナーHP掲載記事  
吉田ガバナー補佐より公式訪問・プレ公式訪問のお礼状  
地区大会記念ゴルフ組合せ  
《お知らせ》



10月5日音楽例会参加される方は、17時にポポロのハーサル室にお集まりください。

## 赤い羽根共同募金への協力について

東広島市社会福祉協議会 地域福祉課課長補佐の岡村でございます。平素から社会福祉協議会の事業の推進につきましては、格別のご理解、ご協力を賜っており、厚くお礼を申し上げます。



本日は、「赤い羽根共同募金」のお願いに参りました。「赤い羽根共同募金」は、昭和22年の開始以来、本日まで、日本の民間社会福祉に多大な貢献と役割を果たしてまいりました。

今年度も、「じぶんの町を良くするしくみ」を全国統一スローガンに掲げ、10月1日より赤い羽根共同募金運動を開始いたします。

皆様からお寄せいただいた募金の50%は東広島市の地域福祉活動に活用され、残りの50%が県内の福祉施設の整備や福祉団体の事業に活用されております。

東広島市内では、児童・生徒の登下校の見守りや、子どもから高齢者までの多世代交流事業などの地域の活動にも活用されています。また、大規模災害が発生した場合、災害等準備金の支出により災害ボランティアセンターの運営支援にも活用されております。

令和4年度の募金活動は、戸別募金、街頭募金、法人募金、学校募金などさまざまな方法で、住民自治協議会、女性会、民生委員児童委員協議会、地区社会福祉協議会など、地域の皆様方のご協力をいただきながら、活動を展開してまいります。募金額は、令和3年度の実績額は1,846万円余りとなっております。

昨年度も、コロナ禍において募金金額の大きな減少が危惧される中、広島空港ロータリークラブのみなさまには職域募金にご協力いただき、おかげをもちまして、令和3年度の募金実績は、コロナ禍にも関わらず募金額の大幅な減少を食い止めることができました。この場を借りて深くお礼申し上げます。

本年度も、目標額を2,085万円に設定し、10月1日より募金活動に積極的に取り組んでまいりますので、

赤い羽根共同募金 × Caple  
コラボTシャツ2022  
AKAIHANE KYODO BOKIN  
赤い羽根カープ坊やシリーズ第14弾発売中!  
価格: 2,600円 (税込) サイズ: S・M・L・XL カラー: 赤  
TEL (082) 254-3282 FAX (082) 254-1975

コロナ禍ではありますが、各学校におかれましても、可能な範囲で積極的な募金活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 卓 話 時 間

### 澤井一徳 会員

#### 「 頭 の 体 操 」



皆さんこんにちは。今日は頭の体操を一緒にしてみましよう。と言っても危機管理能力のゲームです。この問題は社会心理学者ジェイ・ホールが行った実験で、このテストを行った目的は、個人テスト後、グループで協議することでした。すなわち、個人の結果より、グループ協議の結果がよければ、「みんなで話し合うのは意義のあることだ」ということを、深く認識させるのに役立つものだそうです。

#### 砂漠で遭難した時どうするか

～グループとしてどうするか、

コンセンサス（合意）を得て決定する～

◆次の状況は、2,000にもものぼる実際のケースに基づいてつくられたものである。

7月中旬のある日、午前10時ごろ、あなた方が乗った小型飛行機は、アメリカ合衆国の南西部にある砂漠の中に不時着しました。不時着した際、飛行機は大破炎上、操縦士と副操縦士は焼死しましたが、あなた方は奇跡的に大きな怪我もなく無事でした。

不時着はあまりに突然で、無線で救援を求める時間もなく、また現在位置を知らせる時間ありませんでした。しかし、不時着する前に見た周りの景色から、あなた方は飛行プランに示されているコースから約100km離れた所にいることがわかっていました。また、操縦士は不時着前に、最も近くの居住地は約110km南南西にあることだけをあなた方に告げていました。

この付近は全く平坦で、サボテンが生えている他は不毛の地域です。不時着直前の天気予報では、気温は約43℃になるだろうと言っています。それは、地表に近い足もとでは50℃にもなるだろうことを意味しています。

あなた方は、軽装～半袖シャツ、ズボン、靴下、タウンシューズという服装で、各々、各1枚のハンカチとサングラスを持っています。また、全員で8ドルばかりの小銭と100ドルの紙幣、1箱のタバコとボールペンが1本あるのみです。ただ飛行機が燃えてしまう前に、あなた方は次の12の品物をかろうじて取り出すことができました。

あなた方の課題は、これらの12の品物を、あなた方が生き残るために最も重要と思われるものから順番に、1から12までの順位をつけることです。生存者は、あなた方のチームのメンバーと同数であり、またみんなが協力し合うことを同意しています。

## 12の品物に順位をつけてください

- 懐中電灯（乾電池が4つ入ってる）
- ガラス瓶に入っている食塩（1000錠）
- この地域の航空写真の地図
- 1人につき1リットルの水
- 大きいビニールの雨具
- 「食用に適する砂漠の動物」という本
- 磁石の羅針盤
- 1人1着の軽装コート
- 弾薬の装填されている45口径のピストル
- 化粧用の鏡
- 赤と白のパラシュート
- 約2リットルのウォッカ



#### 解答のポイント

自力で町まで歩く？ OR その場で助けを待つ？

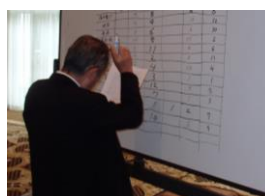
正しいのは、助けを待つこと。飛行機が墜落して、2時間以内に発見される確率は80%だそうです。砂漠の中を110kmも歩くのは不可能であり、死に近づくばかりです。そこで動かずに脱水を防ぎ、1ヶ所で待つ方が助かる確率が高くなります。

短期戦か？ OR 長期戦か？

正しいのは、短期戦。夜までいる、何日も助けを待つという事は余り考えない方が良いでしょう。

#### 採点方法

- ◆それぞれの項目について、専門家による模範解答のランクからあなたのランクをひきます。
- ◆例えば模範解答が「12」でああなたの回答が「9」の場合、失点は「12-9=3」で3点 となります。失点には+-を問わず絶対値で記入します。
- ◆失点は、あなたと専門家のランク付けの違いの大きさを示しています。
- ◆個人で考えた結果の失点とグループで考えた結果の失点の合計を、それぞれ計算してください。失点が低ければ低いほどよいのです。
- ◆だいたい、一人で考えた結果より、グループで考えた結果のほうがよい結果を得られる様です。



回答したら正解との誤差をよく比べてほしい。このゲームのポイントは「砂漠で遭難した時どうするか」という特異なケースでの場面設定がされているところにある。ゲームの回答（順位）の理由は以下に示す通りである。

先ず考えなければならないことは、生存者グループ全体としての方針を明確にすることである。大雑把に分けて、こうした場合にとるべき行動は、

- ・体力、気力を失わないうちに、歩けるところまで歩く
- ・体力をいわずに消耗しないように日中は休息し、夜間になってから行動する
- ・そのままの場所にとどまり助けを待つ

最初にこの方針の明確化でつまずくと、助かる確立はグンと低くなると言える。

次に、生存者グループ全体の発想の転換をはかることが大切である。熱砂という異常な状況のなかで、いくら人間が生きていくのに必要だとしても、食塩など口にしようものならたちまち脱水症状を起こし、一発でダウンしてしまうだろう。われわれが日常生活を営む平野の常識を180度転換することが必要なのである。

次に、道具の使用範囲の拡大を考える。鏡は顔を映すだけ、口紅をぬるためだけに使うといった、ワンパターンの発想から脱しきらないと、砂漠での生存は難しい。例えば鏡は、太陽を反射させるだけで400～700ワルクスの光が出て、100キロ離れた航路の飛行機にも8～9割の確率でキャッチされるという科学的根拠があるのだ。また軽装のコートは、肌を太陽光線から保護して脱水状態を防ぎ、懐中電灯は、近場でのお互いの連絡用になる。パラシュートは上空を通りかかった飛行機への目印として使え、ビニールの雨具はひよけや荷物をくるむこともできる。そしてピストルは防御用より通信用に役立つことが考えられる。砂漠で生き残るための必需品はだいたい以上のようなものである。他の品物は生存には必ずしも必要とはいえないが、順位づけすると先の回答ようになる。

この事例は、グループ内でのコンセンサス（合意）をはかって順位づけしてもらうねらいもある。しかしコンセンサスは、その得方がなかなか難しいものである。グループによっては、とんでもない見解が出てくることもある。そしてその見解は、おおむね死へつながる決定なのである。

リーダーに求められるもの、それは確たる自己指針であり、それを育む発想であることは自明の理である。その前提として、状況に即した理解や方針決定がなされなければ破滅の道を歩むことになる。それをこのゲームは教えている。

(回答)

品物	順位
懐中電灯	4
航空写真の地図	9
ビニールの雨具	6
磁石の羅針儀	8
45口径のピストル	7
パラシュート	5
食塩	12
水	3
本	10
軽装のコート	2
鏡	1
ウォッカ	11

	A	B	C	D
	差	差	差	差
7	3	5	7	8
9	0	9	1	12
3	3	6	5	6
10	2	8	8	11
8	1	11	4	9
4	1	2	3	12
2	10	4	8	3
1	2	3	0	2
11	1	12	2	10
5	3	7	5	4
6	5	1	0	1
12	1	10	1	6
失点	32	24	32	32



## 会員紹介コーナー

### 岡田雄幸 会員



- ◆ **職業分類** 社会福祉事業
- ◆ **事業所名（役職名）** 社会福祉法人 みどりの町 （副理事長）
- ◆ **座右の銘** 士魂福才

（武士の精神と福祉の施しの才能とを併せもっていること。 洪沢栄一の士魂商才をもじりました。）

- ◆ **職業奉仕にあたって大切にしていること（モットー等）**

笑顔とジョーク（実践しようと心掛けていますができていません。修行中）

- ◆ **近況報告**

法人の事業所はちょこちょこ新型コロナウイルス感染者が発生していますがクラスターには至っていません。引き続き感染予防を徹底して参ります。

プライベートでは、私の生まれ育った地域の高齢化が超スピードで進んでいます。

地域にある祠宮の掃除や祭りごとが高齢化で担えない家庭が多くなり祠宮の合祀を依頼され奮闘中です。

地域の皆さんの負担が少しでも軽減できればと思っているところです。